

2019年初詣山行 子の権現～竹寺/奥武蔵山行報告

－足腰にご利益のある子ノ権現天龍寺参詣－

☆日程：1月13日（日） 天候：晴れ 小春日和 (L) 三浦 (SL) 宿輪
☆行程：池袋8：05＝（快速急行三峰口行）8：51 飯能（降車不要）8：54（西武秩父線三峰行）＝9：15 吾野（172m）9：30⇒9：51 芳延橋⇒（関東ふれあいの道）⇒10：32 浅見茶屋⇒10：46 子の権現登山口⇒11：32 子の権現（640M）参詣 12：10⇒12：38 当たりの良い場所－昼食－13：00⇒13：38 豆口峠－神送り場－※危険※この先崩落箇所あり通行注意の標識－⇒14：05 竹寺（490m）14：35⇒15：28 小殿 BT15：32＝15：38 さわらびの湯 BT16：59＝17：50 飯能駅 ー解散ー
希望者居にて居酒屋（ミラヰカ）で会食 19：39

☆参加者：三浦(L)、宿輪(SL)、伊藤、上島、中野、池田、市川、高木、福田（ゲスト）

計 9名

☆所感

ことし一年の山歩きのため足腰の壮健に霊験あらたかと伝えられる「子の権現」と「竹寺」の飯能市のパワースポットを歩くことを計画し実施した。スタートの西武秩父線吾野駅に体験参加の福田さんを加え9名が集合した。ホームに降りた登山客は2組ほどと少なく静かな山歩きを思わせた。天気も予報通りで前夜の雨、雪は嘘のようにスタートする頃にはすっかり晴れてきた。しかし寒さを予想してみんな防寒対策がバッチリと言うかオーバーだった。これが後で大汗の原因となった。個人的には8年前のほぼ同じころに来たときは子の権現までは前日までに降った雪が残っておりかなり寒かった思い出がある。しかし、今回は風もなくまさに冬ばれの小春日和の好天気となった。

歩き始めて1時間強はずっと舗装道路歩きとなるが足慣らしに丁度良い。途中最近ハイカーに人気の古民家を改装した浅見茶屋の前で休憩し服装を調整した。15分ほど緩い坂道を登って行くと朱塗りの降魔橋がある子の権現への登山口に出る。ここからいよいよ登山道に入る。この橋の前で使用前の集合写真を撮りスタートする。しばらくは展望のない薄暗い杉の樹林帯の中を行く、30分ほどで舗装道路に出て、少し行った向かい側にツバキの木の下にお地藏さんがありその脇を少し登ると子の権現（子の権現天龍寺）に出る。すぐ左手に樹齢800年の杉の巨木が2本が目につく1本は途中で切られている。そのすぐ先にお土産屋が並んでいる、池田さんと福田さんが目ぼしいものを探していた。お土産屋の先少し行ったところにある正門の奥の両脇に2体の着色の派手な巨大な仁王が立っている、アニメキャラの様だ。その先に立派な茅葺屋根の本坊があり、右に回り込んだところに比較的新しい本堂（落雷で焼失後の再建）がある。

皆さん早々に今日の目的である足腰の守護を祈願するため拝殿に登り祈願を済ませた、ささやかなお賽銭でご利益のほどは？そのあと本堂の裏山にある奥の院への石段を登ると鐘楼があり無料で自由に撞かせてくれる。高木さんと福田さんが新年の祈りを込めて撞れ

ていた。実は私も高木さんに奨められて撞いたのですが何の思いも込めずただ無心で撞いただけだった。山頂には展望台（640m）があり見通しのいい時はスカイツリーが見えるらしい。本堂の右手にこの寺のシンボルの巨大な金の草鞋（2ton 純金ならいくらするだろう）と夫婦下駄がある。本坊の横にある建物の脇の竹寺への狭い道を行くとすぐ左の崖の上の植え込みに福寿草があちこちに2,3株ずつ咲いていた、ことし初めて見た。少し下ると右側が崖の下に日当たりのよい広場がある、そこで昼食を摂ることにした。そういえば8年前にもここで昼食に雑煮を作って食べたことを思い出した。正面が谷になっている、その上にはお寺との関係が不明な白い大きな両手首のモニュメントが見えその下に満開の紅梅が見える。中野さんとゲストの福田さんが梅見をかねてか下まで下りて行って昼食を摂っていた。また登ってくるのが嫌な7名は崖を背中にぼかぼか陽気の中で思い思いの昼食を摂った。ビールは無かったが持参の焼酎とウイスキーのお湯割りを少々きこしめしまさにお花見である。ゆっくり昼食を済ませ竹寺に向かう。樹林帯の細い道を下ること30分余で豆口峠―神送り場―に着いた。ここから先はさらに道が細くなっている。その入り口に24号台風で崩落した個所があり”危険”通行注意の黄色い標識がある。そこから10分ほど行くと標識にあった崩落個所にでた。崩落していないところでも谷川を見るとあちこちに杉の倒木が散乱し台風の爪痕が見られた。崩落個所は注意して皆さん難なく越え15分ほどで竹寺（490m）に着いた。竹寺ではパワースポットのシンボル？寺には似つかわしくない木彫りのトーテムポール、蠟梅、亀甲竹のある竹林、水仙の花などなどの観賞に30分ほど滞在したあと来た道をほんの少し戻り分岐から小殿BTに向かった。少し登りがありあとは急なザレ道の細い道を一気にバス停のある県道まで下る。15:32のバスでさわらびの湯で降り、今日の汗を流し缶ビールで喉を潤し16:59のバスで飯能に向かい飯能駅で解散し、有志で駅近くの居酒屋で反省会ゲストの福田さんも参加で大いに盛り上がった。

このコースは初めての方がほとんどでしたが、単にお寺巡りでなくそれなりに山歩きの気分を味わえ皆さんに満足していただけたようでホットしました。

実は、私はなぜか翌日から立ち上がる時腰に痛みを感じていますがご利益が無かったのでしょうか？そういえば二人分のご守護を祈願したため効き目が薄かったかな？

まあこの程度の痛みで済んでいるのはご利益のお蔭としておきましょう。

（文責：三浦 2019.1.15）

写真：下記 URL を Ctrl キーを押してクリックして画像を開いて閲覧ください。

必要な写真は、PC、スマホにダウンロードして保存してください。

一枚の写真をクリックして拡大し、両サイドの< >で移動して閲覧ください。

①宿輪 SL 撮影：<http://img.gg/GdzE91u>

②三浦 L 撮影：

<https://drive.google.com/drive/folders/1L2qmoDHcLoy61xCEkwyADfXvolV8c2w>